

交通安全へ意識高める

交通安全集会

市街地の復旧・復興工事をしている施工業者で組織した安全協議会では「運転マナー向上」に努めてきました。また、なご地域住民の皆さまからのご意見等をいただいています。

そこで、秋の交通安全週間に先駆け、「運転マナーの向上」に取り組むため「交通安全集会」を9月19日に石

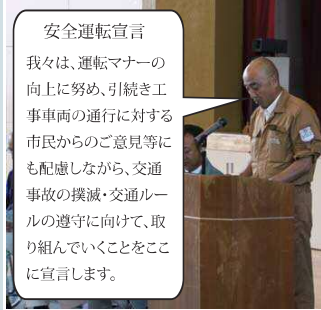
総勢100名が参加

そこで、秋の交通安全週間に先駆け、「運転マナーの向上」に取り組むため「交通安全集会」を9月19日に石



石巻警察署交通課長の講話

朝夕の通勤時間帯に交通違反が多いため、より注意いただきたい。



東部地区安全協議会副会長の安全運転宣言

安全運転宣言
我々は、運転マナーの向上に努め、引き続き工事車両の通行に対する市民からのご意見等にも配慮しながら、交通事故の撲滅・交通ルールの遵守に向けて、取り組んでいくことをここに宣言します。

現場での工夫

往復ルートを変えて混雑低減へ

井内地区の旧北上川沿いの道路は、道幅が狭く大型車がすれ違うと一方が待機するなど交通混雑が起る箇所になっています。そこで旧北上川左岸湊地区築堤工事では、ダンプトラックの往路と復路の運搬ルートを変えて土砂を運搬しています。

最短ルートから、往路と復路を変えることで、道路が混雑しないように取り組んでいます。



土砂運搬ルート図

すれ違いの際に停車するダンプトラック

熱心に現場を見学！ 第4回合同現場見学会

調整会議では、復興工事を円滑に進めるとともに、市民の皆さまに理解を深めていただくよう国・県・市が合同で見学会を行っており、9月6日に釜・大街道地区にて第4回合同現場見学会を開催しました。

今回は、石巻港湾合同庁舎の屋上から、産業地としての下釜南部地区被災市街地復興土地区画整理事業や高盛土道路の門脇留線を見学し、釜大街道線や

協力をいただきました。

働く車の試乗やVRの復興計画観賞が好評！

調整会議は、昨年引き続き協議の取組を市民の皆さまに発信するイベント「リバイブいしのまき」を8月20日に石ノ森萬画館前の広場で北上川フェアと



VRで旧北上川と復興祈念公園の未来を熱心に観賞する来場者



大人気！働く車の試乗コーナー

同時開催し、約500名が来場しました。

開催に当たっては、宮城県建設業協会石巻支部に後援いただき、建設機械の展示や運営で

イベントでは復興工事の状況や取組をパネルにした展示ブース、工事が進められている旧北上川や復興祈念公園の未来を見ることが出来るVR（バーチャル・リアリティ）などで、復興工事について知っていただきました。

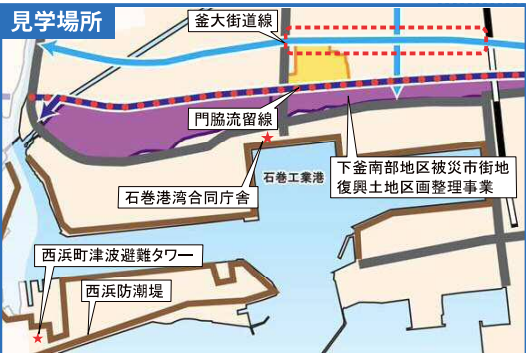
お子さまには働く車の試乗コーナーや、ペーパークラフト作成が大人気でした。

暑い中多くの方に来場いただき、復興工事について理解を深めていただきました。

疑問が解消した！

復興工事に対して熱心にご質問をいただきました。中には工事内容に踏み込んだ質問もあり、参加者の皆さまには疑問を解消していただきました。

西浜防潮堤などの現場で、工事進捗状況などを知っていただきました。



見学場所

釜大街道線

門脇留線

石巻工業港

下釜南部地区被災市街地復興土地区画整理事業

西浜防潮堤

西浜防潮堤



普段上れない工事中の西浜防潮堤を見学



石巻港湾合同庁舎屋上から見学

第6回 コラムリバイブ

日和山からの眺望に感動！

＝茂吉、啄木、賢治＝

斎藤茂吉は、北上川が海に流れ込む様は見えて飽きないと短歌を詠んでいます。

歌集「一握の砂」の作者の石川啄木や「雨二モマケズ」「注文の多い料理店」の作者の宮沢賢治も石巻を訪れ日和山からの眺望に感動しています。

3人の歌碑は、日和山公園にあります。

川村孫兵衛により改修された旧北上川の風景には石巻を訪れる人々を魅了する力があります。



「わたつみに 北上川の入るさまの
ゆたけきを見てわが飽かなくに」
斎藤茂吉

南浜の復興工事の「ごま」

第5回合同現場見学会のお知らせ

日時：11月16日(木)
午後2時～午後4時

見学先：○(仮称)鎮守大橋
○旧北上川右岸地盤改良工事
○東浜防潮堤 他

集合場所：ロマン海遊21前 午後2時
定員：18名(先着順)※要電話予約
参加費：無料
対象者：原則石巻市内在住の方
(定員に満たない場合には、市外在住の方も参加いただけます。)

申込み先：石巻市基盤整備課
95-11111
(内)5517・5518

受付期間：11月1日(水)～11月10日(金)
平日午前9時～午後4時
(土日・祝休日を除く)

見学先では階段の上り下り等があります。動きやすい服装でご参加ください。

悪天候により、コース内容が変更又は中止になる場合があります。